

平成21年10月
市川市定例教育委員会会議録

市川市教育委員会

平成21年10月定例教育委員会会議録

- 1 日 時 平成21年10月1日(木) 午後2時00分 開議
- 2 場 所 第5委員会室
- 3 日 程
 - 1 開会
 - 2 会期の決定
 - 3 議事日程の決定
 - 4 会議録署名委員の指名
 - 5 議案第21号 平成21年度市川市教育功労者の決定について
議案第22号 市川市心身障害児就学指導委員会委員の委嘱について
 - 6 その他
 - (1) 平成21年9月定例市議会について
 - (2) 市川市児童生徒科学展実施報告について
 - (3) 新型インフルエンザ対応について
 - (4) 「P連教育フォーラム2009」の開催について
 - (5) 平成21年度成人式実行委員会の発足について
 - 7 閉 会
- 4 本日の会議に付した事件
 - 1 議案第21号 平成21年度市川市教育功労者の決定について
議案第22号 市川市心身障害児就学指導委員会委員の委嘱について
 - 2 その他
 - (1) 平成21年9月定例市議会について
 - (2) 市川市児童生徒科学展実施報告について
 - (3) 新型インフルエンザ対応について
 - (4) 「P連教育フォーラム2009」の開催について
 - (5) 平成21年度成人式実行委員会の発足について
- 5 出席委員 宇田川 進
吉岡 博之
五十嵐 芙美子
中村 ふじ江
内田 茂男
田中 庸恵

6 出席職員、職・氏名

教育次長	伊藤 惠津子	教育総務部長	原 健二
学校教育部長	山崎 繁	生涯学習部長	田口 修
教育総務部次長	栗原 久則	学校教育部次長	古山 弘志
生涯学習部次長	角来 富美枝	教育政策課長	山田 修一
人事福利担当室長	田米開 豊	教育施設課長	渡邊 静男
義務教育課長	藤間 博之	指導課長	川口 知子
保健体育課長	押田 敏郎	教育センター所長	川添 茂
生涯学習振興課長	齋藤 忠昭	地域教育課長	浅岡 裕
青少年育成課長	曾根 洋次郎	公民館センター長	堀切 公雄
中央図書館長	露木 芳輝	考古博物館長	石毛 一成
自然博物館長	西 博孝		

7 事務局職員、職・氏名

教育政策課	主 幹	山田 浩一
〃	主 幹	谷内 弘美
〃	主 任	堀 優子

○ 宇田川委員長

会議の開会に先立ちまして、平成21年9月定例市議会において議会の同意を受け、市長から市川市教育委員会委員に内田委員が本日10月1日付で任命されました。内田委員にご挨拶をいただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

○ 内田委員

－ 挨拶は割愛 －

○ 宇田川委員長

ありがとうございました。それでは、教育委員の自己紹介をお願いしたいと思います。

—— 自己紹介 ——

○ 宇田川委員長

ただいまより、平成21年10月定例教育委員会を開会いたします。本日の会議は、委員の全員が出席しておりますので地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第2項の規定により成立いたしました。この定例会の会期は、市川市教育委員会会議規則第3条第2項の規定により、本日1日といたします。それでは、日程に従い議事を進めます。会議録署名委員の指名を行います。会議規則第39条の規定により、会議録署名委員は委員長、吉岡委員、五十嵐委員を指名いたします。続きまして、議事5議案に入ります。議案第21号 平成21年度市川市教育功労者の決定についてを議題といたします。それでは、提案理由の説明を求めます。

○ 教育政策課長

資料は1ページから17ページになります。本案は、表彰候補者選考会において、個人14名が平成21年度の表彰候補者として決定しましたことから、市川市教育功労表彰規程第6条第2項の規定により提案するものでございます。表彰者の決定までの手続といたしましては、各所管の課長から推薦があった候補者を表彰候補者選考会に諮ります。この選考会は、教育長、教育次長、各部長、各次長の8名で構成されており、このたび表彰候補者が決定いたしましたので、本日、教育委員会にお諮りし、表彰者の決定をするものでございます。候補者の推薦につきましては、8月下旬を期限といたしまして、各所属長に依頼いたしました。結果、今年度は14件の推薦がございました。内訳は、学校教育部より教職員、学校医関係者9名、生涯学習部より社会教育関係者5名となります。選考委員会は9月1日に開催いたしまして、選考に当たりましては、文部科学省など上位団体において表彰を受けている場合は推薦しないこと、教職員については、年数だけでなく功績内容を慎重に検討し、極力在籍中に推薦すること、審議会等の委員につきましては、在任6年以上、貢献度や出席状況などを考慮すること、学校医関係につきましては、医師会などの推薦を依頼したものをそのまま推薦することといたしました。

結果、推薦を受けた14件が全会一致で表彰候補者として決定をいたしました。ただし、教職員の関係ですけれども、例年であれば県の表彰者が既に決定しておりまして、ここで取り消しをするところではございますが、県の一連の不祥事の関係で事務がおくれておりまして、表彰者がまだ決定しておりません。これは決定次第、そのような手続をとらせていただこうと思います。現時点では14名ということでご理解をいただきたいと思います。それでは、表彰候補者の主な功績についてご説明いたします。4ページの土屋敏幸様は、教育相談、研修事業の充実、食育教育、環境教育の取り組みなど学校教育に尽力した功績でございます。5ページの増田進様は、読書教育の充実、学力の向上の取り組み、地域と一体となって子どもたちの健全育成に尽力をされた学校教育の功績でございます。6ページの熊谷幸治様につきましては、音楽教育、算数教育、少人数学習研究の取り組みにご尽力された学校教育での功績でございます。7ページの五十嵐実様は、図画工作教科教育の振興、読書教育や少人数学級の研究など特色ある学校づくりにご尽力された学校教育での功績でございます。8ページの鐵本初江様は、生活科、総合的な学習の推進、教職員の指導的立場でご尽力された学校教育での功績でございます。9ページの江里川義夫様につきましては、多年にわたり本市学校医として学校保健、健康教育にご尽力された功績でございます。10ページの萩原和明様は、多年にわたり本市学校歯科医として歯科保健指導と健康増進にご尽力された功績でございます。11ページの西川淳子様は、多年にわたり本市学校薬剤師として学校保健活動の推進と発展にご尽力をされた功績でございます。12ページの千島良二様は、教科体育にすぐれた指導を発揮し、千葉県で初めて体育の授業マスターに認定されるなど、学校教育にご尽力された功績でございます。13ページの玉置善正様は、博物館協議会委員として貝類学の専門の立場から博物館事業の振興と充実にご尽力された功績でございます。14ページの熊野正也様は、博物館協議会委員として考古学の専門の立場から博物館事業の振興と充実にご尽力された功績でございます。15ページの唐沢孝一様は、博物館協議会委員として鳥類学の専門的な立場から博物館事業の振興と充実にご尽力された功績でございます。16ページの森亘男様は、博物館協議会副委員長として、また博物館友の会の立場から博物館事業の振興と充実にご尽力された功績でございます。17ページの西畑健一様は、博物館友の会の副会長として地域教育に貢献するなど、博物館事業の振興と充実に尽力された功績でございます。以上、よろしくご審議のほどお願いいたします。

○ 宇田川委員長

以上で説明は終わりましたが、質疑はございませんか。質疑がないようですので、議案第21号を採決いたします。ご異議はございませんか。

- 他の委員
異議なし。
- 宇田川委員長
異議なしと認めます。本案は原案のとおり可決いたしました。次に議案第22号 市川市心身障害児就学指導委員会委員の委嘱についてを議題といたします。それでは、提案理由の説明を求めます。
- 教育センター所長
資料は18ページから20ページでございます。提案の理由といたしましては、市川市心身障害児就学指導委員会条例第4条第1項第2号及び第3号に定める委員のうち1名の委員を、死亡に伴い、新たに委嘱する必要があるためでございます。資料19ページをごらんください。解嘱委員といたしましては、第1号委員として渡辺位委員がこの5月にお亡くなりになりましたことから、改めて宇佐美政英委員の委嘱を提案させていただくものでございます。任期は本委員会で議決のあった日から平成22年5月6日までとなっております。以上でございます。ご審議のほど、よろしくお願いいたします。
- 宇田川委員長
以上で説明は終わりましたが、質疑はございませんか。
- 五十嵐委員
宇佐美先生は国府台病院の医師で、渡部京太先生と同じ病院から2名いらっしゃるの、就学指導委員会で長時間にわたって審議がなされて、実務での支障はないのでしょうか。
- 教育センター所長
ご指摘のありましたとおり、お2人とも国府台病院の先生で、大変無理を言って今回お願いをさせていただいた次第でございます。渡辺先生がお亡くなりになりました後、こちらとしても後任の方を随分探させていただいたのですが、正直のところなかなか見つかりませんで、今回、渡辺先生の任期の残りの部分ということでお願いをした次第でございます。それに当たりまして、例えば交代で出席していただくとか、時間を短縮するとか、実務等にご無理のない範囲でお願いをしたいということでお話をさせていただいた次第でございます。
- 五十嵐委員
人選には不足ないし、国府台病院の先生が就学指導委員会委員を務めていただくのは、とてもすばらしいことだと思いますが、大変でしょう。
- 宇田川委員長
他に質疑がないようですので、議案第22号を採決いたします。ご異議はございませんか。
- 他の委員
異議なし。

○ 宇田川委員長

異議なしと認めます。本案は原案のとおり可決いたしました。続きまして、その他に入らせていただきます。(1)平成21年9月定例市議会について説明してください。

○ 教育次長

お手元に資料がございますので、ごらんください。会期は平成21年9月4日から24日まででございました。教育委員会にかかわる議案は、補正予算関係と教育委員の任命がございました。教育委員会としての補正予算は、合計10億7,345万4,000円が計上されました。本議会及び環境文教委員会では、主に補正予算の内容についてのご質疑があり、ご説明をいたしました。また、執行に当たっては地域活性化・経済危機対策としての趣旨を踏まえることや、エコ化を児童生徒の環境教育に生かすこと等が要望されました。補正予算は議決されましたが、政権の交代により、今後執行できるかどうかは不確定な状況でございます。次に、教育委員の任命についてでございます。定員増に伴いまして、市長が新たに内田茂男氏を任命するに当たり、議会の同意を得たものでございます。次に、一般質問についてでございますが、16名の議員から質問がございました。ご質問の多くは教育委員会としての考え方や現状の取り組み、今後の見通しなどを問うもので、ご説明し、ご理解をいただいたところでございます。主な要望といたしましては、幼稚園教育関係では保護者の教育費の負担軽減、学校教育関係では学力向上、環境教育、情報教育、安全教育、障害者への理解も含めた心の教育の推進、塩浜地区の生徒数の減少に伴う対応策、学校施設設備の充実、生涯学習関係では施設設備の充実や有効活用方法についてなどのご要望がございました。予算を伴う幾つかのご要望につきましては、緊急性を検討した上での対応になる旨を答弁しております。以上でございます。

○ 宇田川委員長

次に(2)市川市児童生徒科学展実施報告について説明してください。

○ 指導課長

9月12日土曜日から13日日曜日に開催いたしました児童生徒科学展についてご報告いたします。資料の21ページをごらんください。今年度の出品総数は、小学校が493点、中学校が79点、合計総数572点で、市内小中学校全校からの出品がございました。各学校でも宣伝をしてくださったおかげで、当日は2日間で3,120名もの来場者を迎え、大盛況のうちに幕を閉じることができ、大変感謝しております。じっくりと時間をかけてデータを取り考察をした論文や、よく考え工夫を凝らした楽しい作品、身近な植物に着目をして丁寧に仕上げられた標本など、豊かなアイデアや地道に取り組んだ研究内容に、訪れた人たちが感心しておりました。入賞作品につきましては、今年度より市川市のウェブページにも掲載しております。また、優秀作品25点は、10

月17日、18日に県総合教育センターで行われます県の科学展に出品いたします。来年度の児童生徒科学展もことし以上の充実を図りたいと考えております。以上でございます。

○ 宇田川委員長

次に(3)新型インフルエンザ対応について説明してください。

○ 保健体育課長

昨日までの学校におけるインフルエンザの発症の現況についてご報告いたします。小学校8校51名、中学校5校23名、合わせて13校において74人の発症が昨日確認されております。なお、幼稚園、特別支援学校における発症者の報告はございません。その中で、冨貴島小学校は5学年の学年閉鎖、宮久保小学校、南行徳中学校は学校閉鎖の措置をとっております。また、宮田小学校、宮久保小学校、南行徳小学校の学童保育クラブは、学級閉鎖等の関係で閉鎖をしてございます。引き続き各学校における予防策の徹底をお願いしているところでございます。以上でございます。

○ 宇田川委員長

次に(4)「P連教育フォーラム2009」の開催について説明してください。

○ 生涯学習振興課長

資料の22ページをお願いいたします。この行事は、市川市PTA連絡協議会と市川市教育委員会との共同開催で、10月30日金曜日、午後2時30分から文化会館小ホールで行われます。内容は、パネルディスカッションで、タイトルは「市川市のより良い教育環境を作るために！～教育委員会とPTAの協働を考える～」でございます。具体的な討議テーマにつきましては、現在市川市PTA連絡協議会と調整しているところでございます。参加者は、各学校から教育関係者、保護者を含めて約8名の参加をお願いする予定でございます。最後に資料の5番、パネラーについてでございますが、千葉市川市長がどうしてもスケジュールの調整ができないという連絡をいただいております。当日は欠席となります。以上でございます。

○ 宇田川委員長

次に(5)平成21年度成人式実行委員会の発足について説明してください。

○ 生涯学習振興課長

資料の23、24ページをお願いいたします。最初に、今年度の成人式の開催日でございますけれども、平成22年1月10日、成人の日の前日の日曜日、場所は例年どおり市川市文化会館で実施することとなっております。今年度の新成人の対象者の数は、4月3日現在で4,035名となっております。前年度に比べますと270名程度の減少でございます。成人式実施のための実行委員会の基本的な考え方でございますけれども、企画の発案、検討する期間を十

分に設けるということで、早期に実行委員会を組織しております。二十歳を中心とした委員で組織いたしまして、委員の自主的な企画、運営をできる限り反映させるように配慮して進めてまいります。実行委員の決定につきましては、「広報いちかわ」5月16日号に募集記事を掲載しまして、また、市のホームページで募集してまいりました。今年度は20歳が10名、19歳が1名の11名の応募があり、決定しております。実行委員会の開催状況は、この9月25日現在、資料にありますように4回開催しております。次に、実行委員会の経過についてでございますけれども、7月の第1回から現在まで、1の大ホール式典のサプライズ出演者の選定、2のテーマの有無、3の着物着付け直し、茶席体験、また4の先生からのビデオレターの有無、記念品について検討しております。1の大ホール式典のサプライズ出演者の選定につきましては、市川市や千葉県にゆかりのある芸能人を選定したいということから、7名を候補者としております。文化振興財団との打ち合わせでは、成人式というイベントの出演依頼ということで、先方がどのような条件を指定してくるのか、1組ごとに交渉してみなければ結論は出ないという見解でございました。ついては、出演を受諾した候補者より随時検討していくことで決定しております。現在は、②の奥華子さんと交渉中とのことです。次に、2のテーマでございますが、テーマを決めて企画等を進めるということで、「元 <はじめ> 二十年間のありがとうを胸に」と決定しております。新成人の生まれた年度が平成元年という新しい始まりであることから、「はじめ」を意識したものとなったということでございます。また、これまでの20年間の感謝の思いを込めたテーマとなっております。次に、3の着物の着付け直し、茶席体験ですが、これは例年どおり開催場所である文化会館の4階の和室で、雅び会、市川茶道会にそれぞれ協力をいただいで運営することになっております。次に、4のビデオレターでございますけれども、これは新成人に人気のあるコーナーとなっております。懐かしい先生からのビデオによるメッセージで、全員一致で実施したいということになりました。現在、約150名の先生方の撮影を進めておりまして、来週ぐらいで一通りの撮影は終わって、その後、編集作業に入っていくということでございます。次に、5の参加者の記念品でございますけれども、携帯用の箸に決定しております。持ち運びのできる自分専用の道具で、エコを意識した、今の時代に合ったものかと思えます。昨年がタンブラーでしたし、今の考え方としては、エコというのがかなり強く出ていると感じております。経過については以上でございます。

○ 五十嵐委員

今の成人式の件ですが、サプライズ出演はあるという前提で話を進めてい

るのですか。予算との絡みもあると思いますが、その辺の経過を含めて、どうなのでしょう。手づくりの成人式をやるということが市川の趣旨だったと思うのですが、実行委員の人たちの意見はどうですか。

○ 生涯学習振興課長

実際にこの成人式につきましては、一昨年終わったときに、来賓の方から、だんだんマンネリ化してきているのではないかとありました。私もそれをお話いただいたときに、来賓の方は毎回来ているので、当然見ているのですけれども、来られている新成人の方は毎年新しい対象者になるという思いもあったわけですが、その中で、予算的にも市で増額をしてもいいから張りのあるものを企画してみたいということで、昨年、内容を変更して、式典が終わった後に新成人を対象とするお話をに入れてもらいました。その予算は21年度もいただいておりますので、その中で今、どういう方に話ないし新成人に感動を与えるようなミュージシャンになるのか、タレントになるのかはありますけれども、実行委員会の中で意見を出していただいて、ここにあるような7名がリストとして上がったという経緯です。1番目のDAIGOについては調整がつかないということで、今お話しさせていただいたように奥華子さんと交渉をしています。確かに成人式ということで、決まっているビデオレターであるとか、茶席体験であるとか着付け直し等はどうしても必要ですし、人気がありますので、今回の実行委員会の中でもそれは踏襲していこうと。そこで、何が変えられるかといった中で話が出てきているのが、1つは目玉としてのサプライズです。それが費用的にどの程度かかるかということも交渉次第というところはありますけれども、それが決まってから、実行委員と事務所ないし文化振興財団との3者の話の中で、出演内容、講演の内容について詰めていくという進め方になると考えております。

○ 宇田川委員長

本日の議事は以上でございますが、委員の皆様から何かございますか。

○ 吉岡委員

私は、成人式については、なぜ教育委員会でしなければいけないのかわからないのです。例えば市長部局でやったほうがいいのではないかと考えているのですけれども、なぜ教育委員会でやるのでしょうか。ほかの地区は成人式を運営しているのは教育委員会ですか。

○ 生涯学習振興課長

私の聞いている中では、教育委員会のほうが多いと認識しております。どこの所管がふさわしいかという話になりますと、私どもで何年か担当させてもらっている中で、確かに教育委員会のほうが、学校の先生が事務局に来ていて、教え子というイメージもありますし、実際にことしの実行委員11名の

うち、ほとんどが教育委員会事務局にいらっしゃっている先生の推薦です。そのような点からみると、新成人の企画を取り入れようといったときには、つながりがいいのかなという感想は持っています、例年その形で進めさせてもらっています。

○ 生涯学習部長

なかなか難しいご質問だと思います。青少年の健全育成という部分から、教育委員会がずっとやっているとは思いますが、還暦式も去年第1回目の実施に関わりましたが、ことしは市民の視点ということで、企画部のボランティア・NPO担当が所管になっております。この問題についても、そういう市民視点から見ると、どこが一番いいのかという考え方もいろいろ出てくると思います。それは、大きく言うと教育委員会の組織の中での位置づけも考えていかないといけないところだと思います。

○ 宇田川委員長

私もなぜ教育委員会かなと、最初に出たときに思いました。ところが、その次の年に出たときには、新成人が前の校長先生とのエールの交換というような感じがあって、いい光景を見たなという気がしています。これからのあなたたちの生涯教育のスタートだという意味もあってやっているのかと思いましたが、これから先、またいろいろと検討しておく必要があるのかもしれない。

○ 五十嵐委員

議会の中で教科書についての質問がありますが、教科書を採択するときに、ある一定期間は情報が外部に漏れないように気を遣いながら公正に採択しています。9月1日付で公開されて、決まった教科書もオープンにする。その辺で、特に採択及び結果についてということで問題があるとか、そういうことですか。

○ 指導課長

今年度の採択がどのような経過であったのかということと、保護者や教員の意見をどのように取り入れていくのかという確認のご質問でした。特に問題はなかったと思います。

○ 五十嵐委員

最終的には定例教育委員会で決めるわけですからね。わかりました。

○ 宇田川委員長

他に何かございますか。

○ 他の委員

ございません。

○ 宇田川委員長

これもちまして、平成21年10月定例教育委員会を閉会いたします。

(午後 2 時 4 5 分閉会)

署名委員

委員長

宇田川 進

委員

吉岡 博之

委員

五十嵐 美子